かんたん接続ガイド

Panasonic

本書は、ホームシアターオーディオシステムをお楽しみいただくために必要なAVコントロールアンプ（SA-BX500）とスピーカーシステム（SB-FS1100）、アクティブサブウーハー（SB-WA1000）との接続、およびテレビ、ブルーレイディスク/DVDレコーダーとの接続例を説明しています。操作やその他の接続方法については、各機器に付属の取扱説明書をご覧ください。

ホームシアターオーディオシステム

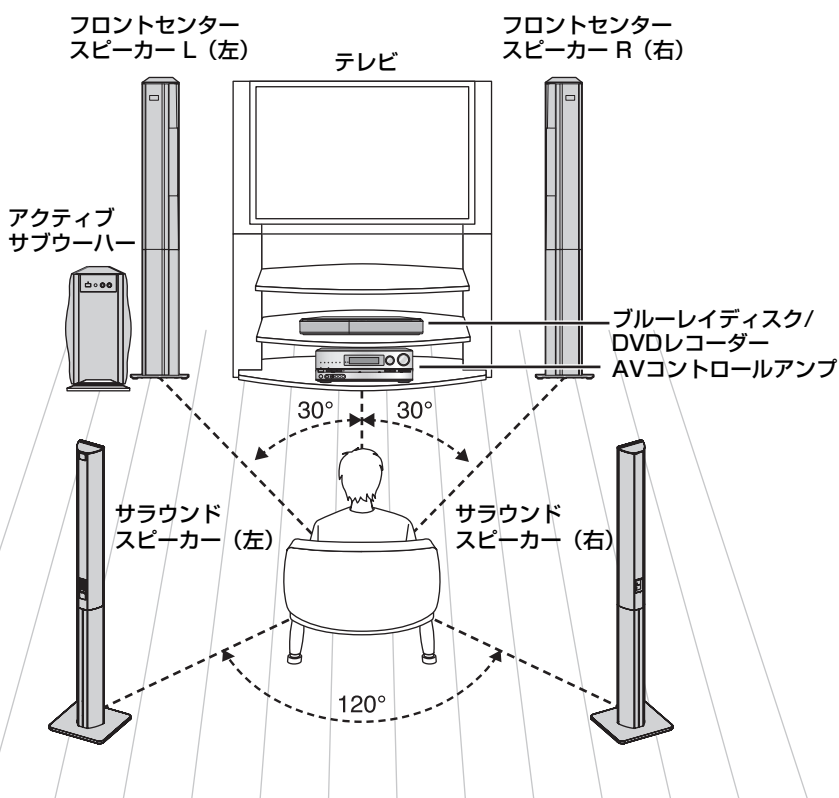
品番　SC-HT7000

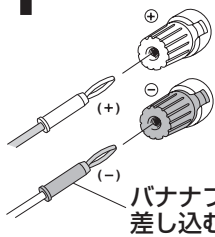
AVコントロールアンプに接続する前に

1 スピーカーシステムの取扱説明書を参照して、フロントセンター/サラウンドスピーカーを組み立ててください。

2 フロントセンター/サラウンドスピーカーのスピーカー端子に、付属のスピーカーコードを接続してください。

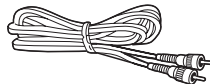
- 接続時は各機器の電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 接続する各機器の説明書もご覧ください。
- 機器の上には物を載せないでください。

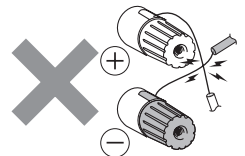
【設置例】

ステップ 1 スピーカーを接続する

1 各スピーカーコード（付属）を AV コントロールアンプに接続する

バナナプラグの赤色側は ⊕、黒色側は ⊖ に接続します。
（スピーカーコードは銅色側が ⊕、銀色側が ⊖ です。）

●左、右と ⊕、⊖ をご確認の上、正しく接続してください。誤った接続をすると故障の原因になります。
●スピーカー端子を右に回してしっかり締めつけ、端子の穴にプラグを挿入してください。

2 ピンコード（付属）でアクティブサブウーハーと AV コントロールアンプを接続する

ピンコード
（アクティブサブウーハーに付属）

付属のバナナプラグ付きコード以外のスピーカーコードを使用する場合

●スピーカーコードをショートさせないでください。
回路が破損する恐れがあります。

フロントセンタースピーカー R（右）

フロントセンタースピーカー L（左）

センタースピーカーコード（約 6 m、付属）

サラウンドスピーカー（右）

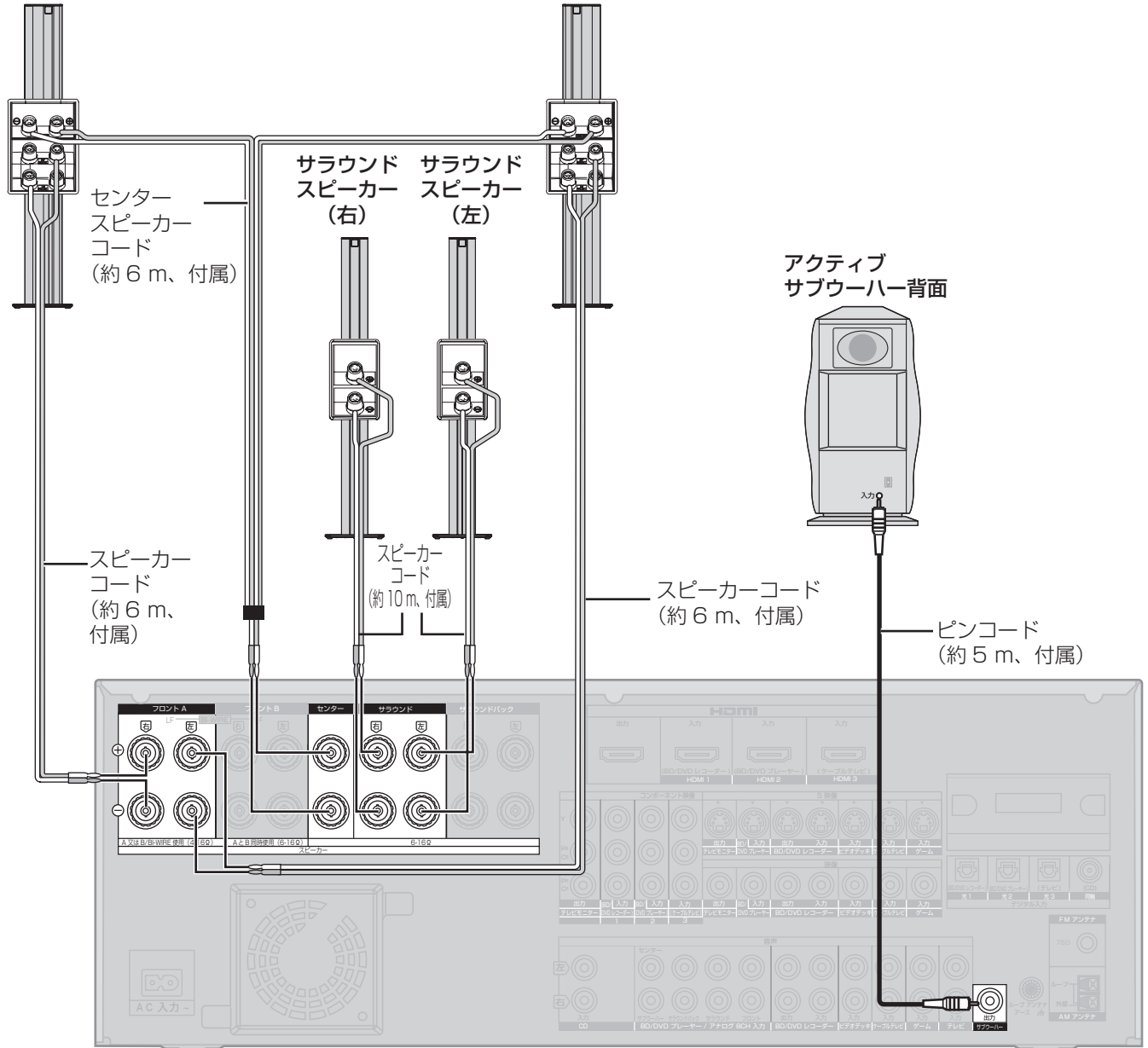
サラウンドスピーカー（左）

アクティブサブウーハー背面

スピーカーコード（約 6 m、付属）

スピーカーコード（約 10 m、付属）

スピーカーコード（約 6 m、付属）

ピンコード（約 5 m、付属）

AV コントロールアンプ背面

● スピーカーコードを接続した状態でスピーカーを移動しないでください。ショートなどの原因になることがあります。
● スピーカーコードの配線処理は、束ねてひもでくくるなどして、確実に行ってください。

ステップ 2 テレビ、ブルーレイディスク / DVD レコーダーを接続する

ホームシアターオーディオシステム（SC-HT7000）とビエラリンク（HDMI）機能対応のテレビ（ビエラ）、レコーダー（ディーガ）との接続について説明しています。
下記以外の接続をしたい場合は、AV コントロールアンプ（SA-BX500）の取扱説明書をご覧ください。

ビエラリンク（HDMI）（HDAVI Control™）とは
- AV コントロールアンプ（SA-BX500）と HDMI ケーブル（別売品）を使って接続したビエラリンク対応機器を自動的に連動させて、リモコン 1 つで簡単に操作できる機能です。各機器の詳しい操作については、それぞれの取扱説明書をご覧ください。
  ※すべての操作ができるものではありません。
- ビエラリンク（HDMI）は、HDMI CEC（Consumer Electronics Control）と呼ばれる業界標準の HDMI によるコントロール機能をベースに、当社独自機能を追加したものです。他社製 HDMI CEC 対応機器との動作保証はしておりません。
- ビエラリンク（HDMI）に対応した他社製品については、その製品の取扱説明書をご確認ください。
- AV コントロールアンプ（SA-BX500）はビエラリンク（HDMI）Ver.3 に対応しています。
  ビエラリンク（HDMI）Ver.3 とは、従来の当社製ビエラリンク（HDMI）機器にも対応した当社基準です。（2007 年 12 月現在）

接続には、HDMI ケーブル（別売）と光デジタルケーブル（別売）が必要です。

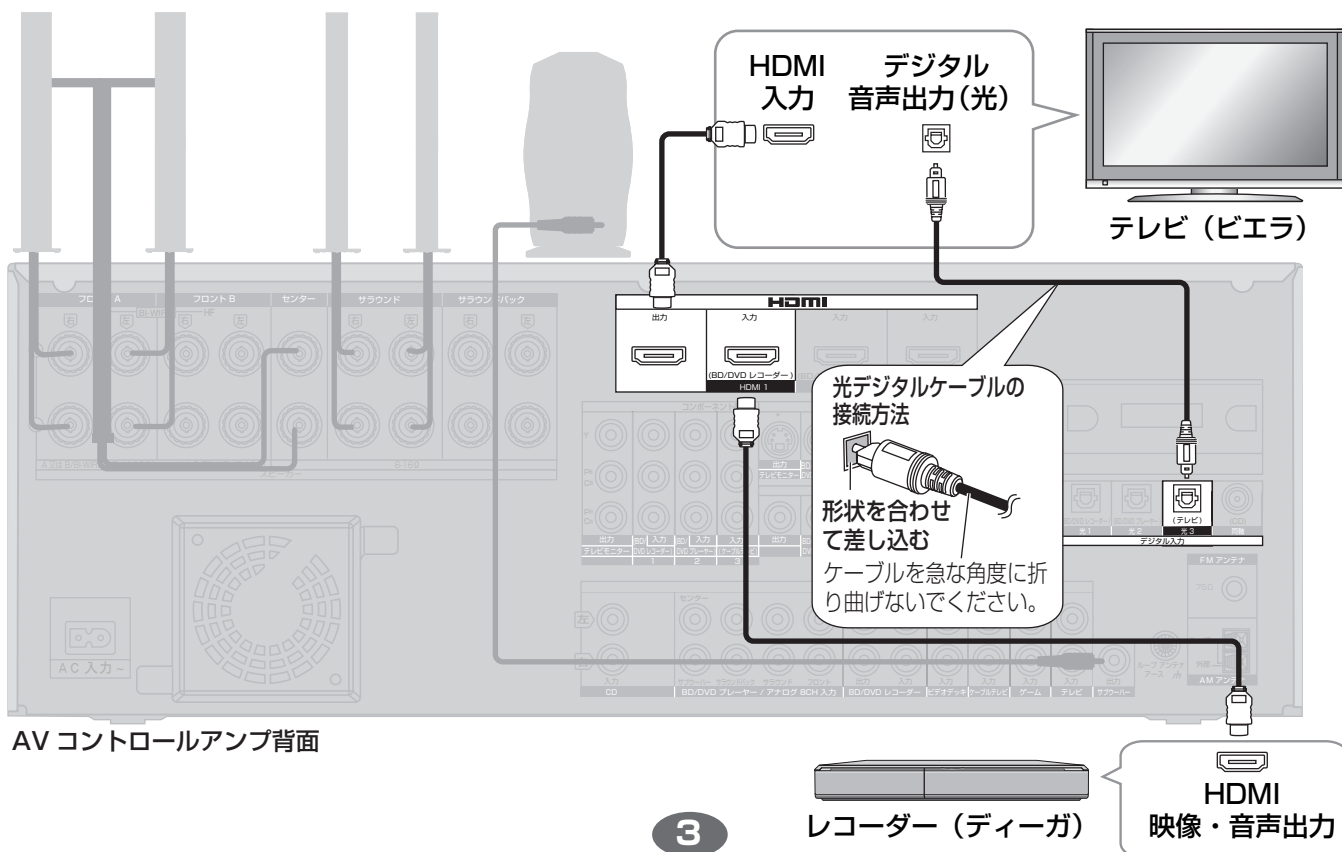
ケーブルの長さは、テレビその他の機器の配置によって、大きく変わります。
実際に設置する位置を決めた後で、少し余裕を見て長さを決定してください。

HDMIケーブル（別売）
[品番: RP-CDHG10 (1.0 m)、RP-CDHG15 (1.5 m)、RP-CDHG20 (2.0 m)、RP-CDHG30 (3.0 m) など]

- 当社製 HDMI ケーブルを推奨します。
- HDMI ロゴ（➔ AV コントロールアンプの取扱説明書 表紙）のある「High Speed HDMI ™ ケーブル」をお買い求めください。
- 1080p 出力時は、5.0 m 以下の HDMI ケーブルをおすすめします。
- HDMI 規格に準拠していないケーブルでは動作しません。
- HDMI ケーブルの接続だけでは、本機でテレビの音声を楽しむことができません。本機でテレビの音声を楽しむ場合は、本機とテレビを光デジタルケーブルで接続してください。
- AV コントロールアンプ（SA-BX500）は、ディープカラーをサポートしています。

光デジタルケーブル（別売）
[品番: RP-CA2010（1.0 m）など]

別売品の品番は、2008 年 8 月現在のものです。品番は変更されることがあります。

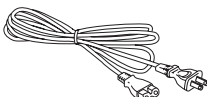
別売品は販売店でお買い求めいただけます。
パナソニックグループのショッピングサイト「パナセンス」でもお買い求めいただけるものもあります。詳しくは「パナセンス」のサイトをご確認ください。
Pana Sense http://www.sense.panasonic.co.jp/

ステップ 3 電源コードを接続する

すべての機器を接続した後、最後に電源コードを接続してください。

1 アクティブサブウーハーの電源コード（付属）を接続する

電源コード
（アクティブサブウーハーに付属）

2 AV コントロールアンプの電源コード（付属）を接続する

電源コード
（AV コントロールアンプに付属）

3 テレビ、ブルーレイディスク/DVD レコーダーの電源コードを接続する

接続は、それぞれの取扱説明書に従って正しく接続してください。

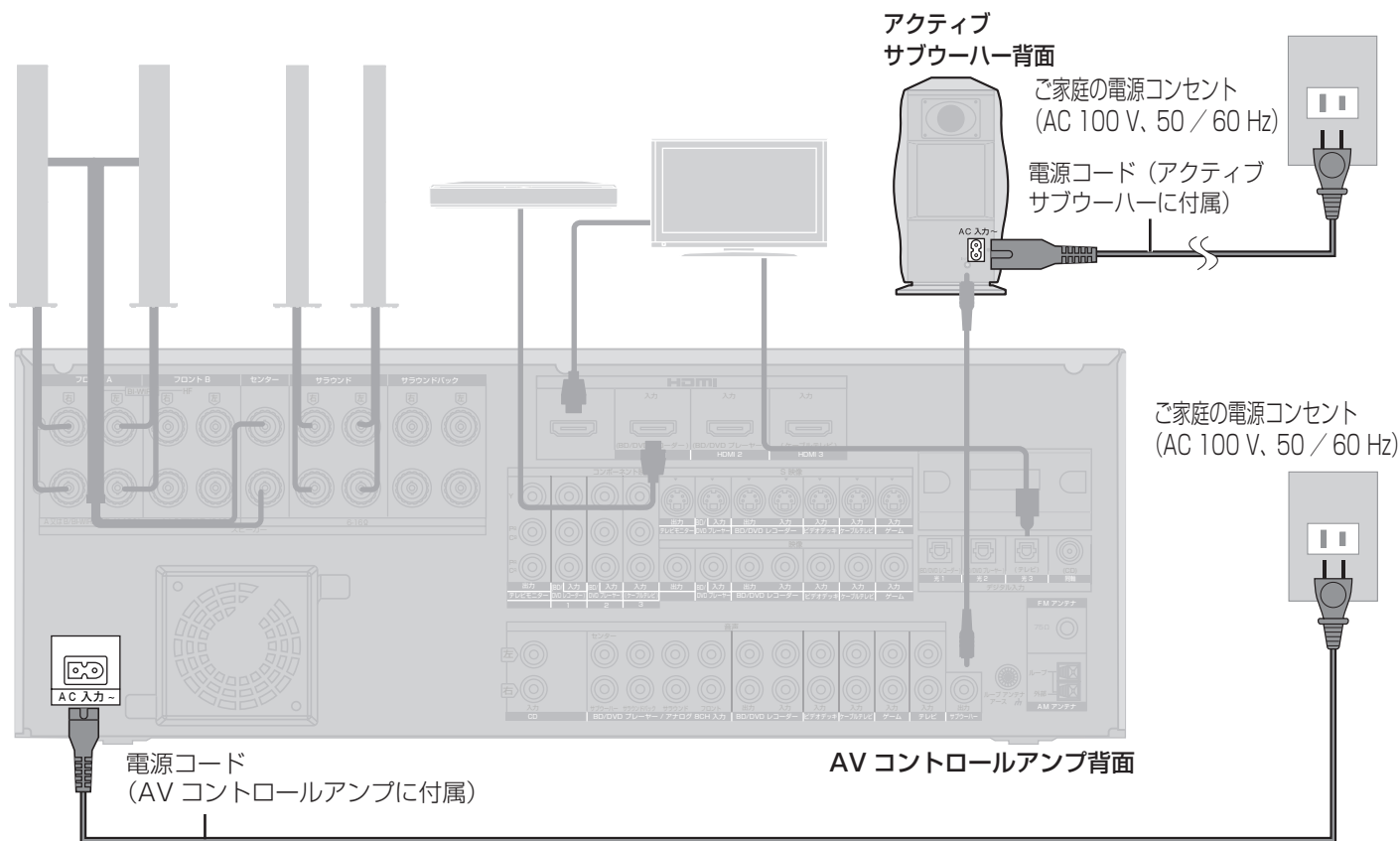
・電源コードは、本機専用ですので、他の機器には使用しないでください。また、他の機器の電源コードを本機に使用しないでください。
・包装材料などは商品を取り出したあと、適切に処理をしてください。

アクティブ
サブウーハー背面

ご家庭の電源コンセント
（AC 100 V、50 ／ 60 Hz）

電源コード（アクティブ
サブウーハーに付属）

ご家庭の電源コンセント
（AC 100 V、50 ／ 60 Hz）

電源コード
（AV コントロールアンプに付属）

AV コントロールアンプ背面

以上で接続は完了です。

ホームシアターオーディオシステムを楽しむには、各機器の設定が必要です。

● AV コントロールアンプの取扱説明書 22、23 ページ「測定マイクを使って自動的にスピーカー設定をする」をご覧ください。

● スピーカーシステムの取扱説明書 10 ページ「アクティブサブウーハーの使いかた」をご覧ください。

● テレビや DVD レコーダーなど、接続した機器の設定、操作については、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

RQCA1772
H0808RT0